



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月29日

上場会社名 株式会社ベルパーク 上場取引所 東
 コード番号 9441 URL <https://www.bellpark.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋 TEL 03-3288-5211
 四半期報告書提出予定日 2020年5月29日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	29,434	1.8	2,770	59.2	2,779	58.4	1,937	61.6
2019年12月期第1四半期	28,905	11.2	1,740	42.1	1,755	41.8	1,199	43.7

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 1,937百万円 (62.3%) 2019年12月期第1四半期 1,193百万円 (42.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	302.12	-
2019年12月期第1四半期	186.99	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	46,075	25,307	54.9	3,945.90
2019年12月期	43,572	23,889	54.8	3,724.78

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 25,307百万円 2019年12月期 23,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	-	38.00	-	81.00	119.00
2020年12月期	-	-	-	-	-
2020年12月期 (予想)	-	61.00	-	61.00	122.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	47,000	△8.5	2,350	△0.6	2,350	△1.3	1,570	△2.0	244.79
通期	96,000	△7.1	4,000	△8.6	4,000	△8.7	2,600	△14.5	405.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	6,732,600株	2019年12月期	6,732,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	318,997株	2019年12月期	318,997株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	6,413,603株	2019年12月期 1 Q	6,413,698株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦による国際経済情勢の不安定化や新型コロナウイルス感染症拡大に伴う急速な社会情勢の変化により、今後の先行きは極めて不透明な状況となっています。

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場は、2019年10月施行の電気通信事業法の改正に伴い、携帯電話利用者の利益の保護を目的に通信料金と端末代金が完全分離され、端末代金の値引きに関する規制がなされました。また、2020年3月下旬には大手通信事業者3社から、高速・大容量が特徴の次世代通信規格「5G」の商用サービスが開始されました。

このような事業環境において、当社グループは、「3G」サービス終了に伴う「4G」サービスへの移行促進、「学割」サービス、光回線、電気、キャッシュレス決済といった多様なサービスの提供等にも注力いたしました。その結果、前事業年度に増加した店舗の貢献もあり、当第1四半期における携帯電話等の販売台数は前年同期の販売台数を上回り、売上高及び売上総利益ともに増加いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、電気通信事業法の改正に伴う端末代金の値引き規制により販売促進費が大幅に減少しました。さらに間接部門では業務の見直し、コストの抑制に注力しました。その一方で店舗数の増加に伴い、人件費及び家賃等は増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高29,434百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益2,770百万円(同59.2%増)、経常利益2,779百万円(同58.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,937百万円(同61.6%増)となりました。

[ご参考：キャリア認定ショップ数]

当社グループが運営するキャリアショップ数は、2020年3月末時点で349店舗となりました。

(2020年3月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	243	57	300
ドコモショップ	8	-	8
auショップ	7	-	7
ワイモバイルショップ	28	6	34
合計	286	63	349

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、46,075百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,502百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が1,048百万円減少した一方で、売掛金が3,479百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、20,767百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,083百万円増加しました。これは主に、その他流動負債が1,042百万円減少した一方で、買掛金が1,728百万円、賞与引当金が339百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、25,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,418百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加1,937百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当の実施による利益剰余金の減少519百万円によるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.1ポイント増加し、54.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響した期間が短く軽微であったこともあり、当該期間における業績予想数値を上回る状況で推移しました。

2020年3月以降、当社が運営するキャリアショップは、商業施設の休館に伴う臨時休業や、その他の多くのキャリアショップでも時間を短縮して営業を行いました。また、政府から緊急事態宣言が発出された後は、各通信事業者の方針に基づき、店内の混雑緩和を図るためにキャリアショップの受付業務の一部を制限し、来店されたお客様にオンラインでの手続きを積極的にご案内いたしました。

政府は5月25日に全国すべての地域において緊急事態宣言を解除しており、当社グループが運営するキャリアショップは、5月26日以降、一部の商業施設内のキャリアショップを除いて、通常の営業時間に戻し、受付業務の制

限も解除しております。なお、先んじて政府が5月14日に緊急事態宣言を解除した39県のキャリアショップでは、携帯電話の販売台数等が徐々に当初計画していた水準に戻りつつあります。

このような状況から、第2四半期連結会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)の業績は、計画値を大幅に下回ることが予想されますが、当第1四半期連結会計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)の業績と足元の販売台数の回復状況等を総合的に勘案し、2020年2月12日付「2019年12月期 決算短信」で公表いたしました業績予想及び配当予想につきましては、変更せずに当初の予定通りといたします。

なお、新型コロナウイルス感染症による業績への影響については注視を続け、今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,345,930	20,297,743
売掛金	10,968,337	14,447,956
たな卸資産	5,316,659	5,200,996
その他	456,820	428,355
流動資産合計	38,087,747	40,375,051
固定資産		
有形固定資産	1,780,791	1,843,878
無形固定資産		
のれん	501,892	464,051
その他	71,192	87,704
無形固定資産合計	573,084	551,756
投資その他の資産		
敷金	1,967,821	2,029,510
その他	1,186,836	1,303,101
貸倒引当金	△23,413	△28,235
投資その他の資産合計	3,131,245	3,304,376
固定資産合計	5,485,120	5,700,010
資産合計	43,572,868	46,075,062
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,404,103	11,132,896
未払法人税等	1,029,670	1,074,396
1年内返済予定の長期借入金	-	5,014,802
賞与引当金	337,409	677,323
その他	3,211,648	2,169,154
流動負債合計	13,982,832	20,068,573
固定負債		
長期借入金	5,014,802	-
退職給付に係る負債	7,345	7,345
資産除去債務	466,761	484,286
その他	211,877	207,395
固定負債合計	5,700,786	699,027
負債合計	19,683,618	20,767,601
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,872,489	1,872,489
利益剰余金	21,479,691	22,897,859
自己株式	△611,515	△611,515
株主資本合計	23,888,987	25,307,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	304
その他の包括利益累計額合計	262	304
純資産合計	23,889,250	25,307,461
負債純資産合計	43,572,868	46,075,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	28,905,172	29,434,893
売上原価	21,979,492	21,941,825
売上総利益	6,925,680	7,493,067
販売費及び一般管理費	5,185,335	4,722,139
営業利益	1,740,345	2,770,928
営業外収益		
物品売却益	6	510
店舗出店等支援金収入	713	15,700
投資事業組合運用益	8,031	-
助成金収入	6,412	-
その他	2,327	2,245
営業外収益合計	17,492	18,455
営業外費用		
支払利息	2,081	2,131
貸倒引当金繰入額	-	4,822
投資事業組合運用損	-	2,052
その他	387	389
営業外費用合計	2,468	9,394
経常利益	1,755,368	2,779,989
特別利益		
受取補償金	24,575	-
固定資産売却益	1,268	15,323
受取保険金	-	24,996
災害見舞金	-	20,435
特別利益合計	25,843	60,755
特別損失		
減損損失	2,847	-
店舗等撤退費用	947	6,769
その他	125	-
特別損失合計	3,921	6,769
税金等調整前四半期純利益	1,777,290	2,833,976
法人税、住民税及び事業税	707,305	1,003,529
法人税等調整額	△129,337	△107,222
法人税等合計	577,968	896,306
四半期純利益	1,199,322	1,937,670
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,199,322	1,937,670

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	1,199,322	1,937,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,644	42
その他の包括利益合計	△5,644	42
四半期包括利益	1,193,677	1,937,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,193,677	1,937,712

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。